

随意契約の公表（令和7年10月）

別記様式2 (第40条の5第5項関係)

| 契約工事、物品等又は役務の名称及び数量 | 契約事務権限者役職及び氏名 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 随意契約によることとした会計規程等の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格 | 契約金額 | 落札率 | 当機構OBの再就職に係る情報 | | | 当機構との取引に係る情報 | | 備考 |
|---|---------------|------------|--|--------------------------------|--------------------------------------|--------------|--------------|-----|----------------|-------|----------|--------------|------|------|
| | | | | | | | | | 再就職者的人数 | 現在の職名 | 独法での最終職名 | 取引高 | 取引割合 | |
| 自動車アセスメント試験用車両の購入 | 理事長 中村 晃一郎 | R7. 10. 1 | 東京都中央区月島2-15-1 ダイハツ東京販売株式会社 | 1010001086185 | 会計規程第34条第1項第1号による随意契約(特命) | 1, 529, 000 | 1, 529, 000 | 100 | | | | | | |
| 自動車アセスメント試験用車両の購入 | 理事長 中村 晃一郎 | R7. 10. 2 | 東京都港区海岸3丁目18番17号 日産自動車販売株式会社 | 9010401021692 | 会計規程第34条第1項第1号による随意契約(特命) | 6, 913, 500 | 6, 913, 500 | 100 | | | | | | |
| 自動車アセスメント試験用車両の購入 | 理事長 中村 晃一郎 | R7. 10. 21 | 城県水戸市千波町2770番地74 株式会社北関東マツダ | 7050001004419 | 会計規程第34条第1項第1号による随意契約(特命) | 3, 210, 900 | 3, 210, 900 | 100 | | | | | | |
| 自動車アセスメント認知度向上のための「守る」ページ見直し等広報推進業務 | 理事長 中村 晃一郎 | R7. 10. 23 | 東京都港区赤坂5丁目3番1号 株式会社博報堂 | 8010401024011 | 会計規程第34条第1項第1号による随意契約(企画競争) | 39, 999, 993 | 39, 999, 993 | 100 | | | | | | 政府調達 |
| ナスパネットにおける研究用プロトタイプ(CGミュレーションWEB版)の保守 | 理事長 中村 晃一郎 | R7. 10. 27 | 愛知県名古屋市東区東桜1丁目9番29号 株式会社Arc | 1180001065197 | 会計規程第34条第1項第1号による随意契約(特命) | 20, 616, 750 | 20, 616, 750 | 100 | | | | | | 政府調達 |
| インターネット適性診断システムで使用するフルカラー印刷機(令和3年11月導入分)の再リース及び保守 | 理事長 中村 晃一郎 | R7. 10. 28 | 東京都千代田区神田紺屋町7番地 デュプロ株式会社 東京都千代田区丸の内3丁目4番1号 株式会社JECC | 6013301013580 2010001033475 | 会計規程第34条第1項第3号による随意契約(有利) | 1, 580, 040 | 1, 580, 040 | 100 | | | | | | |

(注2) 「当機構との取引に係る情報」の「取引高」欄には、契約締結時点での契約先の直近の財務諸表の対象事業年度における当機構との取引高を、「取引割合」欄には、当該事業年度における総売上高又は事業収入に占める当機構との取引高の割合につき、1/3以上1/2未満、1/2以上2/3未満、または2/3以上のいずれに該当するかを掲載しています。

(注3) 単価契約である場合は、契約金額欄に契約単価または予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。

(注4) 他の契約の予定価格を類推されるおそれがあると認められる場合は予定価格を非公表としています。

(注5) 試験車両の購入を随意契約によることとした理由

自動車アセスメントの試験車両は、販売実績が多い人気車種が選定される。仮に一般競争入札を行った場合、選定車種が公表されることになり、その情報を見たユーザーが当該車種の購入を控え、自動車製作業者又はディーラーに不利益をあたえるおそれがあるため、選定車種は秘匿にする必要がある。そのため、自動車製作業者に試験車両を確保してもらい、自動車製作業者が指定するディーラーとの随意契約にて購入せざるを得ない。